

2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月14日

上場会社名 株式会社エッチ・ケー・エス 上場取引所 東
 コード番号 7219 URL https://www.hks-global.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長 (氏名) 赤池 龍記 (TEL) 0544-29-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第3四半期の連結業績(2022年9月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	6,750	8.9	446	30.3	472	△3.2	296	△19.7
2022年8月期第3四半期	6,199	6.3	342	39.9	487	50.4	369	59.3

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 315百万円(△29.1%) 2022年8月期第3四半期 445百万円(53.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	209.66	—
2022年8月期第3四半期	261.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第3四半期	13,097	9,765	74.3
2022年8月期	13,091	9,520	72.6

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 9,735百万円 2022年8月期 9,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2023年期末配当の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 30円00銭

配当予想の修正については、本日公表の「2023年8月期 連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日~2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,180	6.4	550	3.3	595	△17.5	390	△21.4	275.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日公表の「2023年8月期 連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年8月期3Q	1,600,000株	2022年8月期	1,600,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期3Q	185,080株	2022年8月期	185,005株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年8月期3Q	1,414,933株	2022年8月期3Q	1,415,044株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源高の影響等を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されるなど、ウィズコロナのなかで行動制限の緩和が進み、景気は緩やかに回復しました。海外経済についても、一部の地域で弱さがみられますが、持ち直しの動きが続いております。地域別では、米国経済は、個人消費に底堅さは見られるものの、物価上昇や利上げの継続を受けて回復ペースの減速傾向が続いており、欧州経済は、エネルギー供給懸念は緩和しているものの、ウクライナ情勢の影響が続くもとで景気の持ち直しに足踏みがみられます。中国経済は、不動産市場の調整が続いているものの、感染症の影響が和らぐもとで経済活動の正常化に向けた動きが見られ、タイを含むASEAN経済も、IT関連財を中心とした輸出の減少はあるものの、内需を中心に緩やかな改善が続いています。

このようななか、当社主力であるアフターマーケット事業におきましては、ウィズコロナにともなう消費行動の多様化等でユーザーの消費行動に変化の兆しがみられるものの、新製品の投入効果に加え、重点商材として拡販に力を入れているマフラー商材およびサスペンション商材が好調を維持していること等から、売上全体では前年同期を上回って推移しました。売上を商材別で見ますと、国内においてはマフラー、サスペンション商材に加え、オイルやフィルターなどの用品関連商材等が、海外においてはマフラー、サスペンション商材に加え、スーパージャー等が好調に推移しております。海外地域別では、米国では、円安による買い込み需要等に加え、第4四半期連結会計期間に売上の計上を見込んでいた貨物の一部が当第3四半期連結会計期間に前倒しされたことから売上は大きく伸長しました。アジア地域では、タイ王国の子会社にて、国内および周辺諸国へのマフラー商材の出荷量が増えたことにより売上が伸長し、中国向けにつきましても、前年同期にゼロコロナ政策で出荷便が滞っていた経緯から、前年同期比の売上は伸長しました。欧州向けは足踏み状態が続いており、売上は前年同期を下回っております。アフターマーケット以外の分野では、一部の製品にて委託企業の生産調整の影響等による受注の減少があったほか、受託開発売上が減少したこと等から、売上高は前年同期を下回りました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は6,750百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

損益面では、販売費及び一般管理費が、米国向け出荷量の増加等による販売運送費の増加や、創業50周年記念行事等の開催による広告宣伝費の増加、昇給等による人件費の増加、およびウィズコロナや行動制限の緩和による旅費交通費の増加等で、前年同期比で173百万円増加しましたが、内製品の売上高の増加で工場の稼働率が上昇したこと等から、連結売上総利益率が前年同期比で上昇し、営業利益は446百万円（前年同期比30.3%増）となりました。また、経常利益は472百万円（前年同期比3.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は296百万円（前年同期比19.7%減）となりました。経常利益の前年同期比での減少は、主として為替の状況を要因としたものであり、親会社株主に帰属する四半期純利益の前年同期比での減少は、前年同期に特別利益として計上した土地の売却益がなくなったこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、13,097百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、6,353百万円となりました。これは主に、満期により有価証券が200百万円、契約資産が81百万円減少しましたが、需要期に向けた製品等の積み増しにより、棚卸資産が378百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ57百万円減少し、6,744百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が61百万円増加しましたが、投資有価証券が95百万円、機械装置及び運搬具が52百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ238百万円減少し、3,332百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、2,394百万円となりました。これは主に、その他流動負債が163百万円、短期借入金69百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ122百万円減少し、938百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ244百万円増加し、9,765百万円となりました。これは主に、利益剰余金が225百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年10月14日に公表の予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日(2023年7月14日)公表の「2023年8月期 連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,948,545	1,933,358
受取手形	—	811
電子記録債権	114,935	71,756
売掛金	951,374	929,817
契約資産	81,141	—
有価証券	600,000	399,958
製品	1,583,587	1,757,397
仕掛品	217,503	353,207
原材料及び貯蔵品	576,535	645,587
その他	220,514	268,826
貸倒引当金	△4,446	△6,976
流動資産合計	6,289,691	6,353,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,679,446	1,741,054
機械装置及び運搬具（純額）	1,070,477	1,018,332
土地	2,041,296	2,043,754
リース資産（純額）	14,855	10,491
建設仮勘定	98,292	75,922
その他（純額）	98,978	127,686
有形固定資産合計	5,003,347	5,017,241
無形固定資産		
その他	156,820	156,120
無形固定資産合計	156,820	156,120
投資その他の資産		
投資有価証券	1,267,029	1,171,392
長期貸付金	11,954	12,618
その他	363,980	388,070
貸倒引当金	△1,384	△1,199
投資その他の資産合計	1,641,579	1,570,881
固定資産合計	6,801,747	6,744,243
資産合計	13,091,438	13,097,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	371,781	399,400
電子記録債務	564,067	589,888
短期借入金	567,458	497,536
リース債務	6,174	4,929
未払法人税等	115,610	119,211
賞与引当金	101,085	172,631
製品補償引当金	70,369	60,112
その他	713,483	550,416
流動負債合計	2,510,030	2,394,124
固定負債		
長期借入金	552,610	422,364
リース債務	9,651	6,183
役員退職慰労引当金	58,240	60,522
退職給付に係る負債	434,349	449,722
その他	6,400	—
固定負債合計	1,061,251	938,793
負債合計	3,571,281	3,332,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	7,880,990	8,106,909
自己株式	△350,885	△351,039
株主資本合計	9,371,854	9,597,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,056	56,815
為替換算調整勘定	78,234	80,573
その他の包括利益累計額合計	133,291	137,389
非支配株主持分	15,010	30,061
純資産合計	9,520,156	9,765,070
負債純資産合計	13,091,438	13,097,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年9月1日 至2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年5月31日)
売上高	6,199,094	6,750,340
売上原価	3,721,848	3,996,408
売上総利益	2,477,246	2,753,932
販売費及び一般管理費	2,134,689	2,307,707
営業利益	342,556	446,224
営業外収益		
受取利息	6,192	8,551
受取配当金	3,067	3,986
為替差益	116,824	4,070
その他	24,161	21,602
営業外収益合計	150,246	38,211
営業外費用		
支払利息	4,458	7,859
その他	758	4,392
営業外費用合計	5,217	12,251
経常利益	487,585	472,184
特別利益		
固定資産売却益	65,419	2,082
投資有価証券売却益	824	—
補助金収入	7,938	11,498
特別利益合計	74,181	13,580
特別損失		
固定資産売却損	155	—
固定資産除却損	843	636
製品補償費	81,740	—
特別損失合計	82,739	636
税金等調整前四半期純利益	479,028	485,128
法人税、住民税及び事業税	131,704	196,072
法人税等調整額	△26,227	△22,070
法人税等合計	105,476	174,001
四半期純利益	373,552	311,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,899	14,458
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,653	296,669

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	373,552	311,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,722	1,759
為替換算調整勘定	65,957	2,931
その他の包括利益合計	71,679	4,690
四半期包括利益	445,231	315,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	440,341	300,767
非支配株主に係る四半期包括利益	4,890	15,050

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。